

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

令和2年度 病害虫発生予察情報について（送付）

このことについて、発生予察注意報第1号（サツマイモの基腐病）を發表します。

なお、病害虫防除所ホームページ（www.jppn.ne.jp/kagoshima）にも掲載しています。



病害虫発生予察 注意報第1号

- 1 農作物名 サツマイモ
- 2 病害虫名 サツマイモ基腐病
Plenodomus destruens Harter
(syn. *Phomopsis destruens* (Harter) Boerema, Loerakker & Hamers)

3 発生地域 県本土、熊毛地域

4 発生量 ー

5 注意報発令の根拠

- (1) 県内各地の97育苗ほ場で生育調査を行い、16ほ場でサツマイモ基腐病を確認した。また、本ほでのサツマイモ基腐病の初発生は、5月第3半旬に鹿屋市および屋久島町でそれぞれ1ほ場ずつ認められた（令和2年度技術情報第4号：5月21日発表）。
- (2) 6月3日のほ場調査では、南九州市で3ほ場、枕崎市で3ほ場、合計6ほ場においてサツマイモ基腐病が確認された。
- (3) 6月5日のほ場調査では、曾於市で4ほ場、志布志市で7ほ場、鹿屋市で2ほ場、合計13ほ場においてサツマイモ基腐病が確認された。
- (4) サツマイモ基腐病は水の停滞しやすい場所で発病が多い。

6 防除対策及び防除上注意すべき事項

- (1) 発病株は大量の胞子を形成し、周辺の株へ伝染するため、早急に抜き取り、ほ場外へ必ず持ち出す。発病株は、茎葉が地上部を覆う時期までが見つけやすい（図1）。
- (2) 現在、防除薬剤として、Zボルドーとジーファイン水和剤が利用可能である。両剤とも発病した株への効果は無いため、発病株を除去した後に、複数回散布すると周辺株への感染拡大を抑制できる。
- (3) 本病は、水が停滞しやすい場所で発病が多いため、ほ場の排水性を確保する。
- (4) 定植する場合は、苗消毒（ベンレート水和剤）を必ず採苗当日に行い、消毒液は使用当日に調整したものを使用する。



図1 本ぼの生育初期における発病株の状況

(5) サツマイモ基腐病の生態と防除に関する情報は、鹿児島県 (https://www.pref.kagoshima.jp/ag05/sangyo-rodo/nogyo/gizyutu/taisaku/documents/70898_20200316103628-1.pdf)、農研機構 (http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/publication/files/Stem_blight_and_storage_tuber_rot_of_sweetpotato2.pdf) を参照する。



(鹿児島県)



(農研機構)